

〔 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 〕
 平成 28 年度事業計画書
 〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

- ※ 文中の事業欄において、
 ●：主催事業 ○：共催事業
 を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
 □：定量的指標 ■：定性的指標
 を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市磯子区民文化センター
所在地	横浜市磯子区杉田一丁目1番1号
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上30階建ての、南棟1階および4階から7階部分の一部を専有（区分所有）
敷地・延床面積	延床面積 2,999.72㎡
開館日	平成17年2月5日

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇 有限会社アイコンクス／株式会社ニックスサービス 共同事業体
代表団体	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 澄川 喜一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

【指定管理期間中の使命】

文化の力で区民力と地域力を最大限に引き出し、まちづくりと人づくりに貢献します。

区民ひとりひとりが「磯子の文化」に誇りと愛着を感じ、文化力、地域力を高めていくことで、地域のにぎわいと元気を創出し、“暮らしやすいまち・いそご”の実現につなげます。区民文化センターの運営を通して、磯子の地域力・区民力を活かし、文化力で地域や人をつないで、住み続けたいまちづくりに貢献します。

【業務取り組みの基本的な考え方】

第3期の5年間で、「区民との協働」から「区民が主体」の杉田劇場を完成させます。

私たちは第1期において「区民の参加」という種を蒔き、第2期には区民とともに事業を企画実施する仕組み作りをして、磯子の文化的土壌を耕すことに力をいれました。第3期では、文化を担う「まちづくり」「人づくり」に力をいれて、果実を实らせ収穫します。事業の循環型運営を継続し、5つの方針を元に文化事業を展開し、多くの果実を収穫したいと考えています。

- ① つどう 誰もがつどう元気な杉田劇場
- ② そだてる 文化が人を育てる、人づくり
- ③ ささえる 場作り、地域の文化活動を支援する取り組み
- ④ つなげる 文化で、人やまちをつなげていく取り組み
- ⑤ ひろげる 文化あふれる磯子、街のにぎわいを創出

(2) 28年度の業務の方針及び達成目標

※項目は各施設の評価軸に合わせて変更してください。

【全体業務について】

第3期指定管理の2年目にあたり、引き続き共同事業体4者による運営を行います。ノウハウを持つ職員の専門性を活かした利用者へのサービスや文化芸術事業を通じて、まちづくりと人づくりに貢献する地域ネットワークを「そだてる」施設運営を目指します。

① 事業について

当劇場のホールは、音響反射板の他にプロセニウムアーチや Horizont幕などを備え、幅広い催し物に対応できる多目的ホールです。その特性を最大限に活かし、27年度から古典芸能や演劇、クラシック音楽など様々なジャンルの公演を行う「舞台芸術公演シリーズ」を開始しました。28年度も引き続き、公演の実施にとどまらず、さまざまな文化活動への理解や知識を深めるための仕掛けや子どもたちが芸術文化にふれる機会の創出など、杉田劇場ならではの特色ある事業を展開します。区民のニーズを的確に受け止めながら、文化の力で人づくりが生まれる「そだてる」事業を実施する年度とします。

② 運営について

常日頃から多角的に利用者・来館者のニーズを把握し、施設運営にフィードバックします。磯子区館長連絡会、磯子区子育て支援連絡会、小中学校校長会、連合町内会等の会合に出席し各会の代表者と直接顔を合わせて、現状のニーズの把握に努めます。事業実施時には、来場者・参加者・出演者へアンケートを実施します。結果はデータベース化しスタッフ間で迅速に共有し、日常の運営に反映しフィードバックを行います。

③ 管理について

スタッフによる日常管理、専門業者による定期保守と、専門的知識と経験を持つ舞台技術者、設備担当者の力で安全で安定的な施設提供を行います。舞台管理に関しては、構成団体の有限会社アイコックスが常駐し、舞台技術の専門家として舞台設備等の管理を行い、利用者へのアドバイスや技術サービスの提供を通じ、安全かつ安心な催し物や文化活動のバックアップを行っています。また、施設外の催し物への技術スタッフ派遣や、人材育成を積極的に行っています。設備管理、清掃等に関しては、構成団体の株式会社ニックスサービスが、快適な環境を保つため日常の不具合

対応に加え、施設の状態把握、技術サポートなど、専門性を生かして参画しており、密に情報交換を行っています。今後も施設の長寿命化計画作成などにに基づき、計画的な修繕を実施していきます。

④ その他について

第3期に本格的に活動を開始した特定非営利活動法人チーム杉劇は、2年目として、引き続き組織の基礎を堅固にするため人材育成や研修に努め、組織力を高めていきます。共同事業体の4者が一丸となって施設運営や事業にあたり、地域との連携を継続し発展させるため積極的な外部会議への参加や文化行事への協力を行っていただけるよう、共同事業体内の情報共有を更に密にし、提案実行ができる関係構築と体制作りを行っていきます。

4 業務の取組と達成指標

(1) 事業について

ア 区民協働による自主事業展開について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民が参加する事業を企画し、こどもからお年寄りまで異世代交流を促し、地域とつながる拠点としての機能を拡充します。 ・地域の方々やこどもたちのアイデアを事業に活かし、自主的な活動へとつなげるとともに、地域の創造性を引き出します。 	
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区民参加型事業を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生からゴールドエイジ（団塊世代以上）によるリコーダーアンサンブル。 ・過去に育成した事業の参加者によるアウトリーチチーム。 ・館内で実施する事業の運営をサポートするボランティアチーム。 ●磯子区と共催で区内の文化活動団体と連携し、各団体が交流を深め区民が幅広いジャンルの音楽にふれる機会を創出し、地域文化活動を活性化します。 ●施設オープンデー『杉田劇場夏まつり』を開催します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■杉劇リコーダーズワークショップ／ 継続事業・参加者数40人以上 ■杉劇リコーダーズ定期演奏会／継続事業・1回 □『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』 「杉劇にぎわいづくり」アウトリーチ事業／ 継続事業・地域の夏祭り等への出演 ■杉劇@助っ人隊／継続事業・登録人数40人以上 ■『第4回磯子音楽祭』の開催／ 継続事業・出演する区内の文化活動団体4団体以上 ■『杉田劇場夏まつり 2016』／ 継続事業・来場者1,000人以上

イ 地域文化施設としての文化芸術創造発信について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある劇場で質の高い芸術文化事業を体験できる機会を提供することにより、施設に集まる人々の拡大をはかります。 ・地域の活動支援、文化資源の発掘、地域でのアウトリーチ事業により、地域独自の芸術文化の創造・発信につなげます。 	
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●○クラシック、ジャズ、大衆演劇など、様々なジャンルの鑑賞事業を開催します。 ●区内小学生を対象に、芸術文化を鑑賞・体験する機会を提供します。 ●舞台の仕組みを知る機会を提供します。 ●プロのアーティストと地域が共演する出会いと交流の事業を実施します。 ●市内専門施設との連携を図り、文化芸術の体験の機会を提供します。 <p>○区民や団体の公演実施等に際して活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域の様々な場所でアウトリーチ事業を行い、地域とのつながりを深めるとともに、杉田劇場の活動を紹介します。 ●地域独自の文化資源を発掘し、地域の魅力を再発見します。 ●顧客の拡大 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■舞台芸術公演シリーズ／継続事業・3回 ■『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』 「杉劇アート体験塾」／継続事業・3回 ■舞台講座(バックステージツアー)／新規事業・1回以上 ■フレンドシップパフォーマンス／継続事業・1回 ■専門施設連携／継続事業・1回以上 <p>□地域の文化団体等が公演を実施する際の優先予約、共催による事業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イマージュ ISOGO ・劇団横綱チュチュ ・劇団「糸」 ■杉劇おじゃまし隊・杉劇たまた箱 ・杉劇リコーダーずやリコーダーずメンバー有志等によるアウトリーチ／継続事業・5回以上 ■いそご文化資源発掘隊／継続事業・3回以上 ■スマイルクラブの運営／継続事業・150人以上

ウ 地域に根ざした事業展開について

<p>[目指す成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣商店街や地域施設等との連携を強化することによって、芸術文化による地域の課題解決や地域の活性化につなげます。 ・幅広い世代を対象とした様々な事業を行うことで、地域との接点を拡大します。 ・磯子区全エリアを対象とした多彩なアウトリーチ事業等により、地域ネットワークを拡大し、まちづくりに貢献します。 ・地域文化のコーディネートを担う人材の育成やアーティスト支援のための取組みによって、今後の地域の芸術文化振興につなげます。 	
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域とともに、地域の課題解決や活性化に取り組みます。 ●地域の文化施設ならではの放課後のこどもの居場所を創生します。 ●子育て支援事業を開催し、子どもと大人が楽しむ文化環境を整備します。 ●地域の文化情報を集約し磯子区内外へアピールします。 ●インターンシップ・職場体験を広く受入れ、文化芸術を支える活動の場を知る機会を提供します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■『杉劇アート de にぎわいプロジェクト』 杉劇にぎわいづくり <ul style="list-style-type: none"> ・いそご文化円卓会議／継続事業・1回以上 ・地域活性化事業「歌声を届けようプロジェクト」／継続 ■ちょこっとカフェこども版／継続事業・4回以上 ■ひよこ♪コンサート／継続事業・3事業・入場者600人以上 ■ロビーパフォーマンス／継続事業・12事業・来場者300人以上 ■磯子文化ガイドブック発行／継続事業・1回 □中学生の職場体験や大学生のインターンシップ等の積極的な受入／継続事業・通年 □劇場ホール/アートマネジメントに関する調査研究等の積極的な受入／通年

(2) 運営について

ア 施設利用について (業務運営)

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設の長寿命化を図るため、日数が必要な修繕に対応できるよう開館日を見直します。 施設点検日を2日増やして、3日連続休館日を設けます。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■開館について 営業時間；9時から22時 開館日数；344日 施設点検日・休館日；年末年始を含め、22日
---	--

<p>●施設の利用を通じて区民サービスを提供するだけでなく、文化事業の享受者を増やして、存在感をアピールします。</p>	<p>■利用料金について（平日、入場料無料時）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>室場</th> <th>9-12時</th> <th>13-17時</th> <th colspan="3">18-22時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>10,000</td> <td>16,500</td> <td colspan="3">14,000</td> </tr> <tr> <td>ギャラリー</td> <td colspan="5">3,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9:15 -12:15</td> <td>12:45 -14:45</td> <td>15:00 -17:00</td> <td>17:30 -19:30</td> <td>19:45 -21:45</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室</td> <td>2,700</td> <td>2,900</td> <td>2,900</td> <td>2,600</td> <td>2,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>ほか、会議室3室、練習室3室、ホール付属の楽屋4室</p>					室場	9-12時	13-17時	18-22時			ホール	10,000	16,500	14,000			ギャラリー	3,100						9:15 -12:15	12:45 -14:45	15:00 -17:00	17:30 -19:30	19:45 -21:45	リハーサル室	2,700	2,900	2,900	2,600	2,400
	室場	9-12時	13-17時	18-22時																															
ホール	10,000	16,500	14,000																																
ギャラリー	3,100																																		
	9:15 -12:15	12:45 -14:45	15:00 -17:00	17:30 -19:30	19:45 -21:45																														
リハーサル室	2,700	2,900	2,900	2,600	2,400																														
<p>■施設利用率</p> <p>ホール 73% (日)</p> <p>ギャラリー 90% (週)</p> <p>リハーサル室 70% (時間帯)</p> <p>会議室 60% (時間帯)</p> <p>練習室 95% (時間帯)</p> <p>■施設の年間利用者数 90,000人</p> <p>※公演講座などの文化事業享受者数を含む。</p>																																			

イ 地域文化施設としての開かれた運営について（利用者サービス、職員育成）

<p>[取組内容]</p> <p>●こどもからお年寄り、障がいのある方々にも利用しやすいよう、スタッフが決め細やかなサポートを行います。</p> <p>●地域情報の集積・発信地として機能します。</p> <p>●ホスピタリティを向上させる実践的な研修を実施します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/> 車椅子、受付に老眼鏡 常設</p> <p>■ 担架にもなるベンチ 3台常設</p> <p>■ AED 1台設置</p> <p><input type="checkbox"/> ビル内駐車場サービス券の取り扱い</p> <p><input type="checkbox"/> 情報コーナー</p> <p><input type="checkbox"/> こども110番、地域防犯連絡所の活動協力</p> <p><input type="checkbox"/> 帰宅困難者一時滞在施設</p> <p><input type="checkbox"/> 磯子区火災予防協会会員として、防火防災活動の協力</p> <p>■ 予約システム研修 2回</p> <p>■ バリアフリー実習 1回</p>
--	---

ウ ニーズに基づくサービス向上について（利用促進、利用者サービス）

<p>[取組内容]</p> <p>●新規利用者の開拓をします。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/> 個別に企業、学校に営業活動をし、平日利用の促進を図る</p>
-------------------------------------	--

<ul style="list-style-type: none"> ●多角的なニーズ調査を行い、改善策、対応策を検討して、事業や運営に反映します。 <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営 ・事業 ・地域ニーズ ●クレーム対応表などを速やかに作成、スタッフ間で共有し、業務改善をします。 ●施設 Web サイトをさらに活用し、利用者のニーズに基づいた情報提供を行います。すでに運用しているブログのほか、時代に即した新たな情報展開も進めていきます。 ●情報コーナーを整理・活用します。 ●メールマガジンで定期的に情報を発信します。 	<p><施設で></p> <ul style="list-style-type: none"> ■利用者懇談会 年1回 ■利用者アンケート 年1回 ■顧客満足度調査 随時 <ul style="list-style-type: none"> ・事業アンケート 事業毎実施 □館長連絡会（磯子区内の施設との連携）／随時 □地域 NPO 連絡会（磯子区内の NPO との連携）／随時 □クレームや要望の共有、業務改善 随時 ■ホームページ、ブログの定期的更新／年 24 回以上 □Twitter、Facebook など、情報の種別に適した広報媒体を使用し、情報の露出を多方面に増やします ■公演情報等の収集・配架／年 1,800 件 ■『メルがま』／ 月 1 回以上 ■『ひよこメール倶楽部』／ 各公演時 2 回以上
--	---

エ 組織的な施設運営について（業務運営）

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●共同事業体構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営を行います。各社が業務を分担し、適切に人材を配置します。 ●地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制で、施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します。 ●建物管理および清掃については主に営業時間外に業務を行い、最大限の施設提供を実現します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■人材の配置について 人材の配置は以下のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">施設勤務者</th> <th style="width: 30%;">人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>事業企画チーフ</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>事業企画スタッフ</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>地域交流スタッフ</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>施設運営チーフ</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>施設運営スタッフ</td> <td>8 名</td> </tr> <tr> <td>舞台技術スタッフ</td> <td>3 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たります。</p> <p>人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設勤務者 2 名以上常駐 ■舞台技術スタッフ 1 名以上常駐（9-19 時） 	施設勤務者	人数	館長	1 名	事業企画チーフ	1 名	事業企画スタッフ	2 名	地域交流スタッフ	1 名	施設運営チーフ	1 名	施設運営スタッフ	8 名	舞台技術スタッフ	3 名
施設勤務者	人数																
館長	1 名																
事業企画チーフ	1 名																
事業企画スタッフ	2 名																
地域交流スタッフ	1 名																
施設運営チーフ	1 名																
施設運営スタッフ	8 名																
舞台技術スタッフ	3 名																

<p>●シフト勤務の為、日常的な情報を共有と共に、各専門の会議を定期的に行い、共同事業体間での連携を計ります。</p>	<p>□建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時情報共有や意思決定会議を定期的開催します。</p> <p>■朝礼（出勤スタッフ） 1回/日</p> <p>■月例会議（館長以下常勤スタッフ） 1～2回/月</p> <p>■CS会議（チーフ、舞台技術チーフ、設備担当者） 4回/年</p> <p>■代表者会議（財団施設担当理事、NPO理事長、アイコクス代表、ニックスサービス代表、館長） 2回/年</p> <p>■防災管理会議（館長、火元責任者） 2回/年</p>
---	---

(3) 管理について（業務運営）

ア 安全・安心・プラス快適な施設の維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>法令、業務に関する仕様書、業務の基準等に定める内容に沿って適切な保守点検等施設維持管理を実施します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□舞台保守点検、建築設備業務の計画実施</p> <p>■建物・設備巡回点検 月1回</p> <p>■防火管理自主点検 毎日</p>
---	--

イ 環境への負荷軽減について

<p>[取組内容]</p> <p>●エコロジー活動を推し進め、環境コスト削減への意識改革をはかり、省エネ活動を行います。</p> <p>●エコマテリアルの導入</p>	<p>[達成指標]</p> <p>横浜市が掲げる、「ヨコハマ3R夢プラン」に積極的に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産廃ゴミ分別の徹底 ・古紙リサイクル <p>□ インクカートリッジ回収事業に参加します 常時</p>
---	--

ウ 適切な環境維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>●施設内の不具合箇所など、日頃から全スタッフが気を配り、情報共有や早期対応を行うことによって、環境維持と施設予防保全に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■来場者アンケートによる「施設の快適さ」満足度 4.5（5点満点）</p> <p>建物設備の不具合、大規模修繕の予兆については、即日、横浜市と情報共有し、早期に手立てできるよう努めます。</p> <p>□不具合の迅速な報告 通年</p>
---	---

(4) その他

ア 区政との連携について

<p>[取組内容]</p> <p>●磯子区の防災計画へ協力し、市・区の要請に応じた協力体制を構築します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>帰宅困難者受入れのための物品等を預かり、適切な管理を行います。</p> <p>■物品棚卸し 2回/年</p>
--	---

<p>●災害時、帰宅困難者受入れ等の際は、区や駅、近隣施設と連携を密にはかります。</p>	<p>一時避難所開設のため、らびすた新杉田に協力を要請し、終夜受け入れ体制を維持します。</p> <p>■体制確認 5月</p>
---	--

イ 危機管理対策について

<p>[取組内容]</p> <p>●消防法令の改正に対応するためビル管理会社との連携強化を図りながら、消防計画の点検、見直しを随時行うとともに、具体的な被害想定に基づく、より実践的な防火防災訓練を実施し、利用者の安全を守ります。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□「消防計画」の整備 常時</p> <p>■共同防火防災管理協議会への参加 年2回</p> <p>■共同防火防災訓練への参加 年1回</p> <p>消防計画および緊急時の対応をスタッフに周知徹底します。</p> <p>■防火防災訓練の実施 年2回</p>
--	--

ウ 自己評価、PDCAサイクルの運用について（職員育成、利用者サービス）

<p>[取組内容]</p> <p>●日常的なデータを適切に蓄積して整理・分析し、区のモニタリングで報告します。</p> <p>●PDCAサイクルを的確に運用し、事業の推進につなげます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■モニタリングでの報告 月1回：月次報告 年4回：四半期報告</p> <p>■業務振り返り（自己評価） 2回/年</p> <p>□各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行います。</p>
--	---